

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満
たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧
告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 金沢市立東浅川小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中高一貫教育
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

住所 〒920-1145
石川県金沢市浅川町イ 130 番地

E-mail : higashiasakawa-e@kanazawa-city.ed.jp

Website : http://www.kanazawa-city.ed.jp/higashiasakawa-e/

児童生徒数：男子 24 名 女子 9 名 合計 33 名
 児童・生徒の年齢 7歳 ~ 12歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか (福祉)

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

①全校での取組

「兵四郎節と Asakawa 太鼓 の伝承」

兵四郎節は、辰巳用水作りに深く関わりを持った板屋兵四郎の偉業を後生に伝えていくために作られた地域の踊りである。本校では、5月に東浅川公民館と合同開催される運動会において、地域の方々と一緒に踊っている。



毎年、運動会前に地域の「兵四郎節保存会」の方に来ていただいて指導を受けている。振り付けにどのような意味があるのかを教えていただくことで、当時の用水作りの工事がとても大変だったことを知る機会にもなっている。児童は、運動会だけでなく、地域の盆踊りや行事の際にも踊る機会があり、この兵四郎節が、地域との交流の一助となっている。



また、本校では、平成18年から「Asakawa 太鼓」の活動も続けている。平成24年にオリジナル曲として「はばたけ浅川っ子 ～33の音色(ねいろ)～」を作り、毎年アレンジを加えながら継承している。7月には、「銚子太鼓」の指導者を招き、太鼓の基本を学ぶことから始めている。全校児童を縦割り班でA、B、Cの3グループに分け、上級生が下級生を指導しながら練習を重ねることが、児童の人間関係作りや全校のまとまりに大いに

役立っている。

演奏を披露できる機会は、「いいね 福祉 あさかわの会」「犀川小学校ミュージックフェスタ」「文化祭」「連合音楽会」と4回あったが、東浅川公民館との合同開催である文化祭では、地域の方から多くの笑顔と拍手をいただくことで、地域の一員として、役立っていることを実感することができた。また、本校の伝統としての太鼓を伝承して



「ふれあいコンサート」



本校では、毎年、地域にある社会福祉施設「第二朱鷺の苑」・障がい者支援施設「ふじの木寮」との交流活動として「ふれあいコンサート」を行っている。学校に来ていただく、または訪問する形で、音楽の授業で学習した歌や合奏を披露している。多くの人たちに楽しんでもらいたいという目標が児童の学習意欲を高めている。また、メッセージが入った手作りの葉を作成し、交流の際に手渡しすることになっている。

地域で生活している人々のことを考え、触れ合うことを通して、相手を思いやる大切さを実感することができる活動となっている。

②各学年の取組

1年生（生活科）
「なかよしっぱい
だいさくせん」



4月には、学校の先生と仲良くなるために名刺交換を行った。
2月には、年長さんを招いて学校案内をしたり、昔遊びをしたりして交流を深めた。

2年生（生活科）
「まちをたんけん大はっけん」



町を探検しながら東浅川の自然の様子を体感したり、町の様子を知ることができた。
季節を生かしたおもちゃを作り、文化祭では、地域の方にも一緒に楽しんでもらった。

3年生（総合）
「ゆず街道を調べよう」



地域のゆず農家の方に、ゆず作りについて教えていただいた。
自分たちで育てたゆずを使って、ゆずジャム作りなどに取り組んだ。

4年生（総合）
「地域の偉人」



地域に伝わる「銚子太鼓」や「兵四郎節」・地域の偉人としての「板屋兵四郎」について調べた。
文化祭において、地域の方にも発表を聞いていただいた。

5年生（総合）
「東浅川の自然」



自分たちの住む東浅川の自然について調べ、パソコンのパワーポイントを使いプレゼンを作成した。自然史博物館や森林再生課の方にもお話を聞き、課題を持つことができた。

6年生（総合）
「お年寄りが暮らせる町に」



地域に暮らすお年寄りが、どんな願いを持っているかを生委員の方に聞いたり、地域の施設を訪問して交流することで、それぞれのテーマについて考えた。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）